

2021年度 しゅりの泉こども園自己評価表

A:大変良い B:良い C:一部検討を要する D:改善を要する

項目	内容	評価				備考	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1) 保育目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				・今年度教育・保育理念、方針の見直しを行い変更した点もあるが朝礼などで溫和し全職員で保育を意識できるようにした。	
	(2) 目標は、前年度の反省を活かしているか。	○					
	(3) 目標は、全職員の共通理解を図っているか。	○					
保育について	(1) 指導計画は、乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				・活動が保育者主体にならないよう個々の子どもの主体性を尊重するために日々の保育の内容や環境構成など改善し乳幼児期からの発達段階を理解し良い保育を行って行く職員間ではコミュニケーションを取り協力し合う体制作りした。可動遊具の活用や自然物を保育に活かした。	
	(2) 保育所保育指針に基づく、援助・支援を適切におこなっているか。	○					
	(3) 環境の構成を意識して保育や過程を常に工夫しているか。	○					
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○					
	(5) 評価結果を元に保育の改善に努めているか。	○					
日・理・程	1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	○				・日々の保育の見直しと話し合いが必要	
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			・コロナ禍で保護者を招いて大規模な行事は出来なかったが無観客でDVD化し配布。次年度に子どもの活動を見直し内容を話し合いマンネリ化しないよう連続性のある計画を行い評価・改善に繋げていく	
	(2) 行事の狙いを計画時や実行時に十分生かしているか。		○				
	(3) 乳児・幼児の活動範囲を明確にし、自主的、実践的な活動にしているか。	○					
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	○					
経営・組織	分掌体制	(1) 能率的・合理的な運営組織になっているか。	○			・能率的に機能していない部分のみみられ職務を明確化し全職員が把握できるように園内研修にて活動の報告をした。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	○				
		(3) 職員の配置は、適材適所になっているか。	○				
		(4) 係りや仕事の分担は適切か。	○				・体制や分担は適切に行った。
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○			・会議の目的・内容を明確にし共有し保育に反映できるような方法を考えていきたい。	
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を積極的に実施しているか。	○				
		(3) 各種会議の回数、時間、内容は適切か。		○			・時間内に効率的に進めた
	クラス経営	(1) 0～1歳と2～5歳のクラス経営は、保育目標に基づき行われているか。	○			教育・保育要領を職員間で学び合い発達援助を理解し実践できるように保育を行い子ども達のやる気を育てるためのチームで保育を行い一人一人の欲求を丁寧に対応を行った	
		(2) 異年齢児及び同年齢児の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
	安全指導	(1) 0～1歳と2～5歳の保健対策は適切に行われているか。	○			・検温シートの配布等保健対策に実施した	
		(2) 避難訓練・防犯訓練・交通安全指導を適切に実施しているか。	○				・園児と職員で訓練を行ったが保護者を
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への普及・情報提供を実施しているか。	○				含めての訓練がコロナ禍の為出来なかった。地域の訓練が出来るといい。
		(4) 乳幼児の安全確保のため、関係機関との連携を図っているか。	○				
情報	乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	○			・慎重に取り扱っている		
研修会・講習会について	(1) 各種研修会・講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			・研修日を月1回決め職員間で共有し		
	(2) 各種研修会・講習会への参加について、職員のニーズを把握して参加させているか。	○				・園外研修にての個々の研修報告を報告意見交換を行い職員間で気づきを深めた	
	(3) 各種研修会・講習会で得た成果を園内で還元しているか。	○					
施設・設備	(1) 施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○			・毎朝各クラスのリーダーがクラス内を点検し安全チェック表に記入し安全面に気を付けた。掲示板に行事や協力等を知らせ職員間で理解し進めていくようにした。		
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○					
出納・経理	各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○			・適切に処理を行っている		
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1) 他施設等との交流は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。		○		・今年度もコロナ禍で小学校との交流や地域での交流活動が出来なかった。できることを見つけて実施出来るようにした。	
		(2) 他施設等の幼児と触れ合うことで、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			
		(3) 保育教諭同士が合同研修を行い、互いの保育に対する理解を深め援助についての共通理解を図っているか。		○			・保育間で交流・相互の理解を深めた。
		(4) 参観に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。			○		・保幼小合同研修などに招いて情報
		(5) 日常的に情報を交換し、交流活動に生かしているか。		○			交換を行い職員で共有した。
	地域との連携	(1) 保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○	・子どもが園内で日々経験し成長していることをホームページや掲示板等で伝える	
		(2) 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
		(3) 地域の行事に積極的に地域の文化や生活に触れているか。		○			保護者に関心を深めていくようにした
	子育て推進の支援	(1) 地域の子育て支援センターとして、園庭や保育室等を解放しているか。			○	・出来る限り地域の子育て家庭に施設を開放し実施予定だったがコロナ禍で思うようにできなかった。親子で気軽に参加できるような体制もさらに必要である。	
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
		(3) 職員による育児にかかる「子育て相談」は充実しているか。			○		
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を取り、保護者にとって必要な情報を共有しているか。	○				
	発信の	(1) 園だより・クラスだより、ホームページ等で、施設の情報発信しているか。	○			・ホームページ等で保護者に発信し、情報を伝えるようにしている。	
(2) 行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○					
評外価部	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○	・意見箱の設置し行事の折にアンケートを取り、公開し反映するにしている。		
	(2) 第三者委員制度を活用しているか。			○			
総合評価	今年度はコロナ禍でもあり保護者に来園する機会は少なかったので掲示板を工夫しホームページにて保育の様子や子どもの成長をアップし伝えることが出来た。各役割について責任を持ち進め職員同士が話し合い協力し合える関係作りや職員同士が話しやすい環境雰囲気が出来ている。今後、地域の方と交流の場を作り計画していきたい。						